

オプション検査について

オプション検査名	実施検査	説明
◎ABC検診（ピロリ菌＋ペプシノゲン）	採血	胃粘膜の萎縮の程度（血清ペプシノゲン値）とピロリ菌感染の有無（血清ピロリIgG抗体）を測定して、将来の胃がんリスクを予測する検診です。
◎BNP ◎NT－proBNP	採血	心不全の程度を調べる検査です。
◎B型肝炎（HBs抗体）	採血	B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。
◎C型肝炎（HCV抗体）	採血	C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。
◎HIV抗体	採血	エイズ（後天性免疫不全症候群）の原因ウイルスであるHIVに感染しているかどうかを調べる検査です。
◎HPV（ヒトパピロウイルス）	検査	子宮頸部がんの原因であるHPV（ヒトパピロウイルス）の感染を調べる検査です。子宮頸がんはHPV（※）の感染が原因であることがわかっています。
◎Lox－Index検査	採血	脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを測定する検査です。
◎アミノインデックス	採血	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん、乳がん、子宮がん・卵巣がんのリスクを予測する検査です。
◎アレルギー検査（39項目）	採血	「どのアレルギー物質が体に反応しているかを血液中の『IgE抗体』の量で調べる検査」です。
◎ピロリ菌検査（血液）	採血	胃がん発症に深く関係するヘリコバクター・ピロリ感染の有無を調べるスクリーニング検査です。
◎ペプシノゲン（PG I・PG II）	採血	血液中のPG IとPG IIを調べることによって胃の粘膜の萎縮の程度を知ることができます。
◎マルチスライスCT	画像	一般のレントゲン検査では分からない、体内の詳細な画像情報を得ることができます。検査の所要時間は、1分程度と短時間です。
◎マンモグラフィ（2方向）	画像	乳房をプラスチックの板ではさんで平たくし、乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します。2方向から撮影します。
◎骨盤CT検査	画像	胸部：肺、縦隔の形態を調べます。骨盤：膀胱、前立腺、子宮、卵巣など骨盤臓器の形態が分かります。
◎CT検査	画像	肺がん等を調べる検査です。
◎メタボCT ◎内臓脂肪測定	画像	CTにて内臓脂肪・皮下脂肪を計測する検査です。
◎喀痰検査	検査	痰に混じった細胞を顕微鏡で調べ、がん細胞や炎症、アレルギー等を疑わせる細胞がないかどうか調べる検査です。
◎腹部CT検査	画像	肝臓・膵臓・脾臓・胆嚢・腎臓に病変がないか調べる検査です。
◎経膈エコー	超音波	子宮や卵巣などに異常がないか調べる検査です。
◎血液型（ABO・Rh）	採血	血液型を調べる検査です。
◎血液検査（FT3） ◎血液検査（FT4）	採血	甲状腺ホルモンの量を調べる検査です。
◎血液検査（TSH）	採血	甲状腺炎、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症を調べる検査です。

オプション検査について

オプション検査名	実施検査	説明
◎甲状腺エコー検査	超音波	甲状腺の大きさや腫瘍の有無、リンパ節の腫れを調べる検査です。
◎甲状腺セツト検査	採血 超音波	血液検査（TSH）で甲状腺の機能を調べ、超音波検査で腫瘍の有無や大きさなどを調べます。
◎骨盤MRI検査	画像	骨盤まわりにある、子宮や卵巣などのがんや筋腫などを調べる目的で行われます。
◎骨密度	検査	骨の強度を調べる検査です。主に骨粗しょう症の診断や代謝性骨疾患の診断、薬物治療による効果確認などに用いられます。
◎子宮頸部細胞診（医師採取）	検査	子宮の入り口を、専用のブラシやへらでこすって細胞を採り、異常な細胞がないか調べる検査です。月経（生理）中は避けて検査を受けてください。
◎乳房エコー	超音波	超音波を使って乳房の病変の有無を調べる検査です。
◎腫瘍マーカー	採血	がんの進行とともに増加する特異的なタンパク質を調べる検査です。ただし「がん」以外での病気でも高くなる場合があるため、判断材料の1つです。画像診断など他の検査と組み合わせて実施することをおすすめします。
◎腫瘍マーカー（AFP）	採血	肝臓がん、肝炎、肝硬変等を調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（CA125）	採血	卵巣がん、子宮体がん、そのほか子宮内膜症、子宮筋腫、良性卵巣嚢腫を調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（CA15-3）	採血	乳がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（CA19-9）	採血	膵臓がん、胆道系がん、胃がん、大腸がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（CEA）	採血	大腸がん、胃がんなどを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（CYFRA）	採血	肺がんのうち、扁平上皮がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（DUPAN-2）	採血	膵・胆道系癌、肝癌を調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（Elastase1）	採血	膵臓がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（NCC-ST-439）	採血	消化器系がん(膵臓、胆道、大腸など)や肺腺がん、乳がんなど、多種類の「腺がん」を調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（NSE）	採血	肺がん、特に肺小細胞がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（PIVKA-II）	採血	肝障害、肝細胞がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（ProGRP）	採血	肺がんのうち、小細胞がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（PSA）	採血	前立腺がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（SCC）	採血	子宮がん、肺がん、皮膚がん、食道がん、膀胱がん、扁平上皮がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（SLX）	採血	肺がん、消化器がん、卵巣がんなど腺がんを調べる検査です。

オプション検査について

オプション検査名	実施検査	説明
◎腫瘍マーカー（STN）	採血	再発性胃がん等、その他各種線がん、子宮頸部がん、卵巣がんを調べる検査です。
◎腫瘍マーカー（抗p53）	採血	食道がん、大腸がん、乳がんを調べる検査です。
◎女性更年期検査	採血	女性ホルモンの値やコレステロール値、血糖値、肝機能、甲状腺機能などを調べる検査です。
◎心エコー検査	超音波	心臓各部の構造と機能を評価する検査です。
◎心臓ドック	画像・検査・採血	心臓の状態、心臓に栄養を送る血管（冠動脈）の危険度をチェックする検査コースです。
◎大腸内視鏡検査	画像	大腸がんや大腸ポリープなど大腸内にしこりができる病気や、クローン病や潰瘍性大腸炎、パーチェット病など大腸粘膜に炎症を引き起こす病気の有無を詳しく観察する検査です。
◎注腸造影剤検査	画像	大腸に異常がないか造影剤を使って調べるレントゲン検査です。
◎腸内フローラ検査	検査	腸内細菌のバランスを調べる検査です。
◎頭部CT検査	画像	頭部の断層撮影を行い、脳出血や脳梗塞、腫瘍の有無を診断します。
◎頭部MRI検査	画像	頭部の断面図を映像化して脳出血や脳梗塞、腫瘍の有無を診断します。
◎頭部MRA検査	画像	脳の血管を撮影し、くも膜下出血などの原因となる脳動脈瘤などの有無を検査します。また脳動脈硬化や脳動脈の狭窄（きょうさく）や閉塞などの血管の詰まり具合を検査することができます。
◎動脈硬化検査（血圧脈波） ◎動脈硬化検査（ABI）	検査	動脈硬化（血管の老化など）の度合いや早期血管障害を調べる検査です。
◎脳ドック	画像・採血	脳梗塞などの脳疾患発症リスクを早期に発見するために、MRIや血液検査など、さまざまな方法で調べる検診コースです。
◎梅毒検査	採血	梅毒にかかっているかどうかを調べる検査です。
◎負荷心電図検査	検査	安静時には健常者でも、運動中や仕事中に胸の痛みや不整脈、呼吸苦などの症状が出ることがあります。このような症状を意図的に誘発することにより再現し、心臓の異常の有無を調べる検査です。
◎頸動脈エコー検査	超音波	動脈硬化の早期発見や進行具合を確認する検査です。